

子育て世代への意見聴取

【結果報告書】

| | | |
|---|---|----|
| 1 | ぼっぼかんでの聞き取り調査 | 1 |
| | (1)調査概要 | 1 |
| | ①調査のねらい | 1 |
| | ②調査日時と方法 | 1 |
| | (2)調査結果概要 | 1 |
| | ①御嵩町で子育てする中で困ったこと | 1 |
| | ②理想の子どもの数と現実の子どもの数のギャップとその理由について | 2 |
| | ③御嵩町の子育て環境のよいところ | 2 |
| | ④御嵩町への定住意向 | 2 |
| 2 | 子育て世代へのアンケート調査 | 3 |
| | (1)調査概要 | 3 |
| | ①調査のねらい | 3 |
| | ②調査日時と方法 | 3 |
| | (2)調査結果概要 | 4 |
| | ①理想の子どもの数と現実の子どもの数 | 4 |
| | ②御嵩町で必要な子育て支援の取り組み | 6 |
| | ③今後の暮らし方について | 8 |
| | ④定住・移住促進のための取り組みについて | 9 |
| | ⑤結婚・出産・定住に向けて町に充実してほしいもの(自由意見 主なもの抜粋) | 10 |

1 ぽっぽかんでの聞き取り調査

(1) 調査概要

①調査のねらい

「御嵩町人口ビジョン」及び「御嵩町総合戦略」の策定に向け、理想と現実の子どもの数、出産・子育てに関連する御嵩町に必要な事項などに関する意見を徴収し、出生率の向上や、子育て世帯の転入に寄与する施策・事業の検討に活かすことを目的に実施しました。

②調査日時と方法

調査日時、調査の方法は以下の通りです。

■調査日時

平成 27 年6月 29 日(月)9:30～

■調査方法

ぽっぽかん来館者への聞き取り調査

(2) 調査結果概要

調査結果のまとめ

- 子どもの年齢が小さい人が対象として多いこともあり、子育てで困っていることについては「今のところ特にない」と感じている人が多い。一方で、「公園」「医療機関」「働く場」「商店」の少なさについては課題と感じている人が多い。
- 子どもを産むことについては、仕事と子育ての両立の困難、金銭的な負担を理由に、理想の数が産めていない人が多い。また、晩産化・不妊治療への支援も求められている。
- 実家に近い、親からの支援が受けられることが出産や子育て支援の負担を軽減している現状があることがわかる。
- 御嵩町への定住の理由として「一軒家の購入」をあげている人が多く、住宅の新築や購入を促進することで定住につなげていくことが必要となっている。

①御嵩町で子育てする中で困ったこと

- ・少子化が進んでいる。
- ・公園など、外で遊べる場所が少ない。
- ・保育園は人気のある園に集中しており、潜在的な待機が出ている状況である。
- ・働く場所が少ない。御嵩町自体がもっと発展してくれば、もっと子育てしやすい環境になると思う。
- ・病院が少ない。

②理想の子どもの数と現実の子どもの数のギャップとその理由について

- ・保育料が高いなど、家計の問題がある。
- ・金銭面で難しい部分がある。働きながら子育てをするのは難しい。子どもを預かってもらえて、金銭的な負担が少ないのであれば、子どもはたくさん欲しい。
- ・仕事が大変なので、2人で十分。
- ・核家族であるため、育てるのが大変。
- ・晩婚化が進んでいるのも関係している。金銭的な援助や、3人出産した後も職場復帰できるという保障があれば、3人欲しい。
- ・御嵩町自体の出産・子育てへの支援は手厚いと思うが、不妊治療への支援がもっとあるとよい。

③御嵩町の子育て環境のよいところ

- ・ぽっぽかんなどに行けば、得たい情報が得られるため、助かっている。
- ・保健師が予防接種の計画を立ててくれたり、ぽっぽかんでも親切に対応してもらえたり、御嵩町は子育て支援が手厚いと思う。
- ・集まる場所や機会が多く、特にぽっぽかんがあることがありがたい。
- ・他市町の人からも「充実している」と言われることが多い。育児相談なども充実している。

④御嵩町への定住意向

【住み続ける】

- ・空き家を購入する予定。
- ・中古物件を購入したため。
- ・一軒家を建てており、実家からも近いため。

【転居予定／わからない】

- ・愛着はあるが、転勤などの予定によっては転居の可能性はある。

■聞き取りの様子



2 子育て世代へのアンケート調査

(1) 調査概要

①調査のねらい

本調査は、御嵩町に住む子育て世代を対象に、人口の現状と将来の展望を提示する「地方版人口ビジョン」、及び地域の実情に応じた今後5か年の施策の方向を提示する「地方版総合戦略」を策定する基礎資料とするため実施しました。

②調査日時と方法

調査期間、調査の方法は以下の通りです。

■調査期間

平成27年7月17日(金)～7月31日(金)

■調査方法

調査票による本人記入方式

保育園を通じた直接配布・直接回収

| 調査区分 | 配布数 | 回収数 | 有効回収率 |
|-------------|-----|-----|-------|
| 保育園入園児童の保護者 | 256 | 137 | 53.5% |

(2) 調査結果概要

調査結果のまとめ

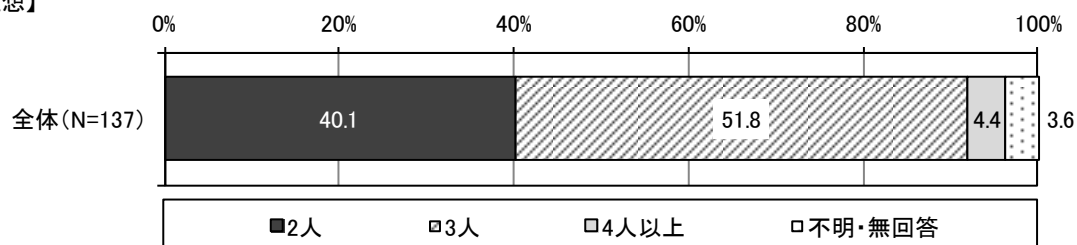
- 理想の子どもの数を産むための条件や、必要な子育て支援の取り組みについて、「経済的な援助」をあげている人が多く、子育てに関して金銭的な負担を感じている人が多いことがわかる。
- 仕事と子育ての両立について、働きやすい職場環境の整備、子どもを預けられる場所の整備の両面からの整備を望んでいる人が多い。
- 町内での就労の場の不足を感じている人が多い。親の働く場が少ない、ということだけでなく、子どもが将来働く場についても不安を感じている声があがっている。
- 公園や医療機関などの不足を感じている人が多い。特に公園や遊び場については、整備を望む声が多くあがっている。
- 公共交通や買い物の場など、日常生活の利便性の向上を望む声が多い。特に交通の利便性については、移住希望の人が御嵩町に住み続けるための条件として最も多くあがっている。

①理想の子どもの数と現実の子どもの数

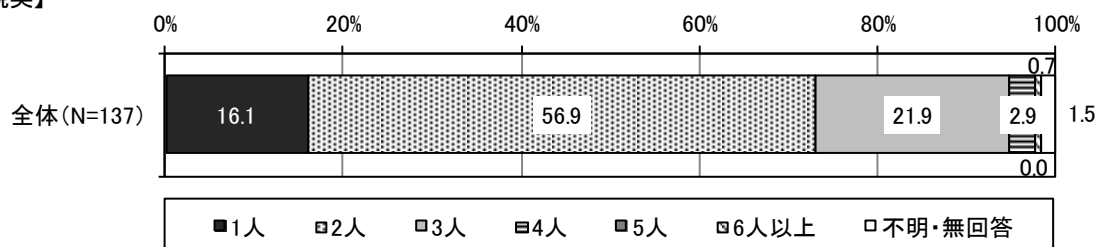
- ・理想の子どもの数は「3人」が、現実の子どもの数は「2人」が最も多くなっています。
- ・理想の子どもの数を産むために必要な条件は、「出産から子育て、教育まで経済的な支援があること」が最も高く、次いで「仕事と子育てを両立できる職場環境があること」が高くなっています。

■理想と現実の子どもの数

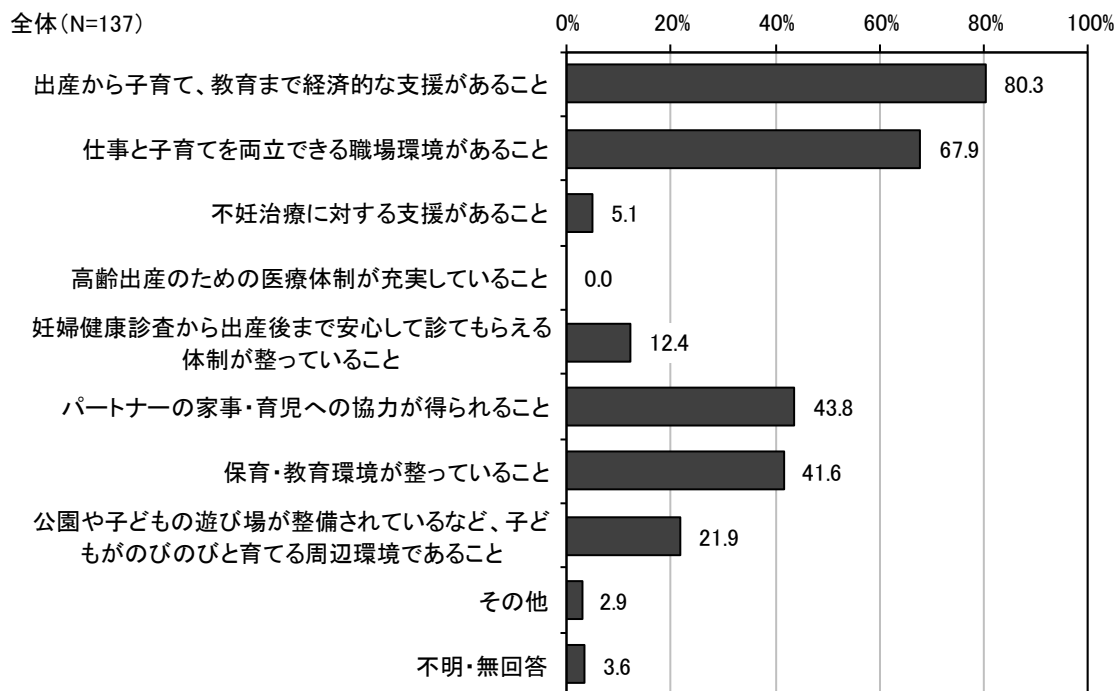
【理想】



【現実】



■理想の子どもの数を産むために必要な条件



【その他のご意見（主なもの抜粋）】—理想の子どもの数を産むために必要な条件

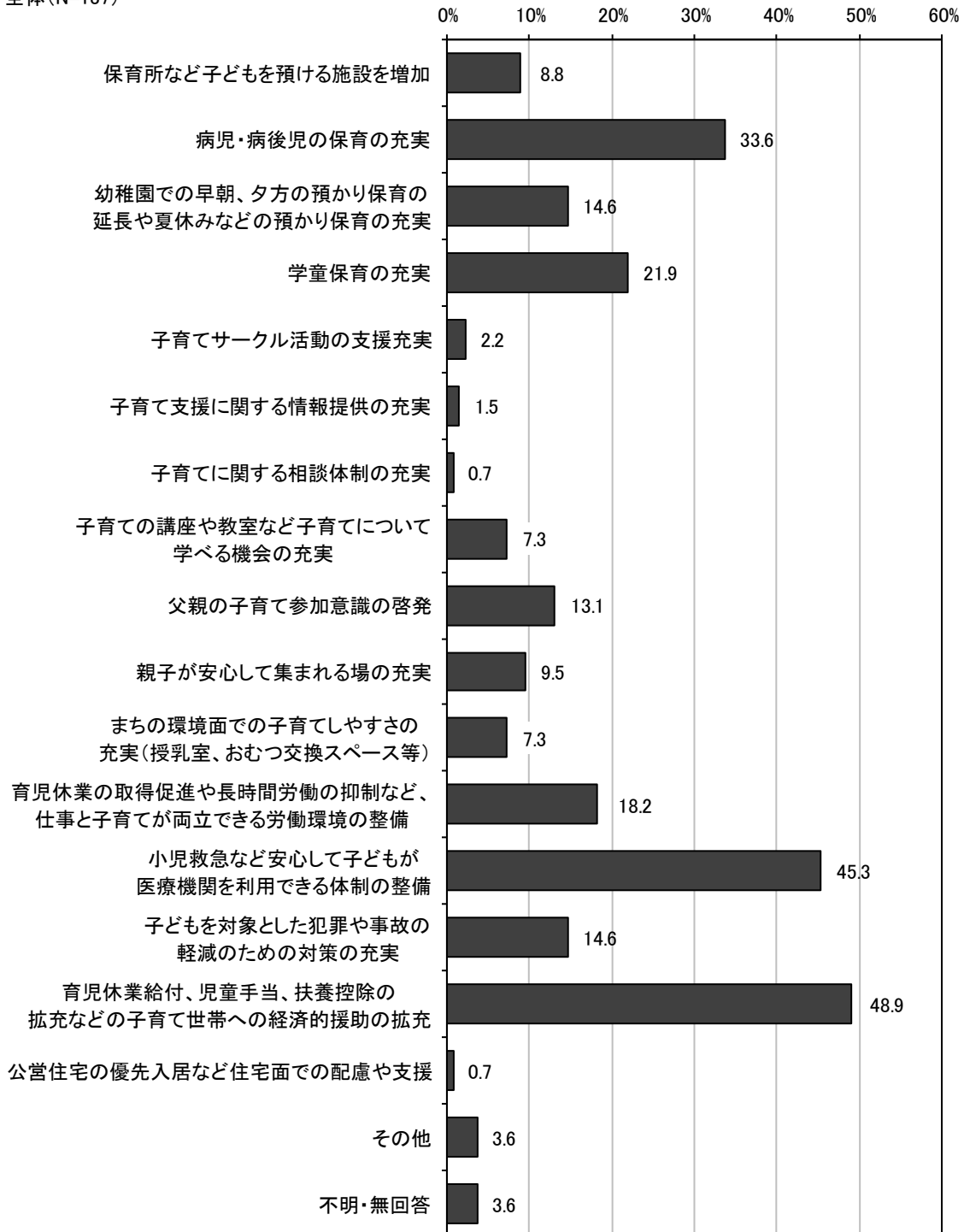
- 若いうちに結婚、出産ができること。
- 仕事と子育てを両立できる学童保育、保育などの環境があること。
- 不妊だけでなく、不育治療への支援があること。

②御嵩町で必要な子育て支援の取り組み

・「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が最も高く、次いで「小児救急医療など安心して子どもが医療機関を利用できる体制の整備」「病児・病後児保育の充実」が高くなっています。

■御嵩町で必要な子育て支援の取り組み

全体(N=137)



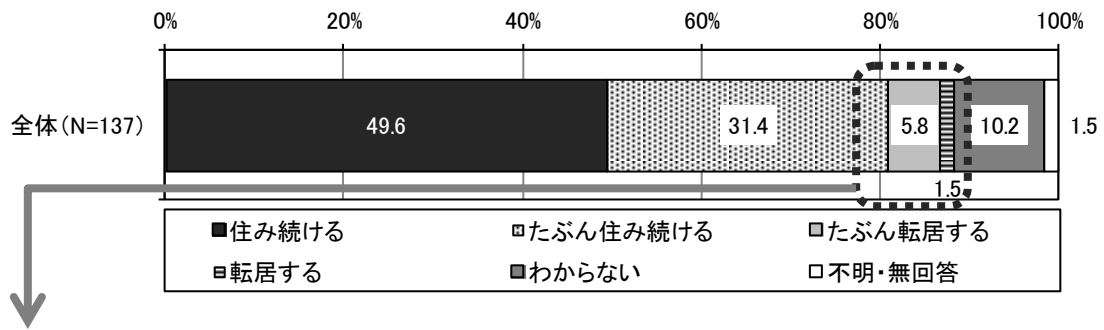
【その他のご意見（主なもの抜粋）】—御嵩町で必要な子育て支援の取り組み

- 産んだらお金をあげる、というだけでは散財するだけに終わる可能性がある。
現物支給などがよい。小さい子どもがいる親、これから子どもが生まれる家庭にこそ援助が必要。
- 大きな企業がないため、子どもには町外に出てほしいと思っている。この町では可能性を伸ばせないと思う。
- 保育園の建替えや、規定の緩和化。
- 公園や広場など、のびのびと放課後に遊べる場所があるとよい。

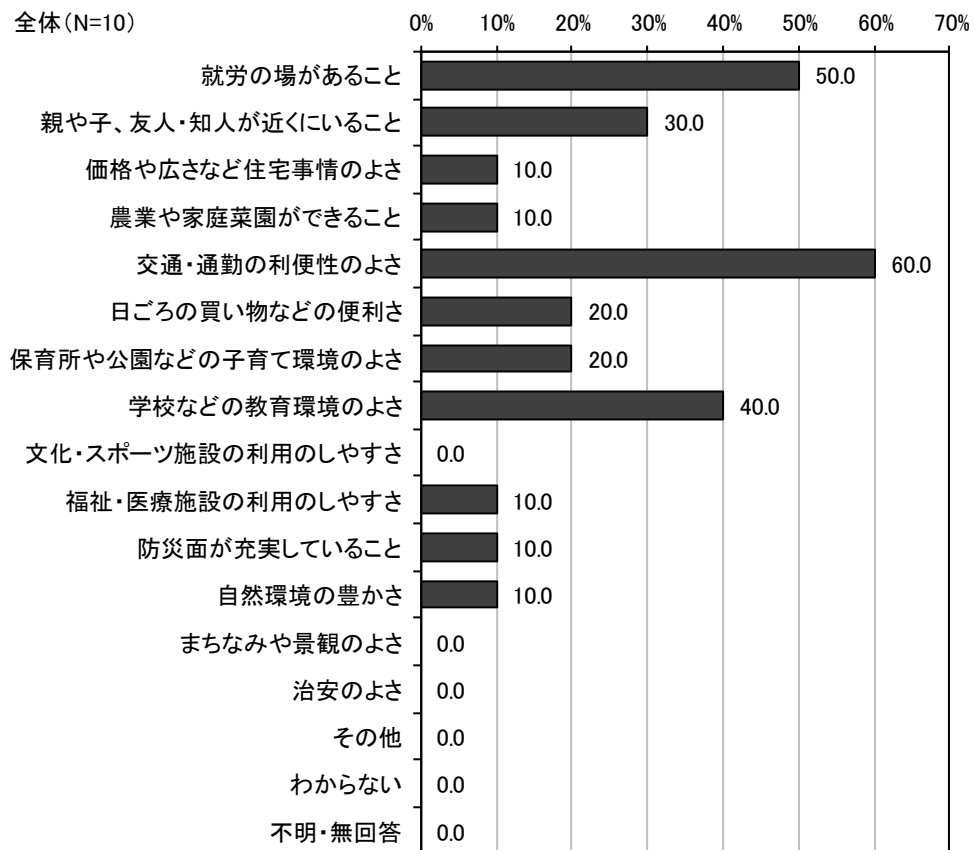
③今後の暮らし方について

- ・御嵩町への定住意向は、『住み続ける』(「住み続ける」+「たぶん住み続ける」)が8割強、『転居する』(「たぶん転居する」+「転居する」)が1割弱となっています。
- ・転居予定の人が、御嵩町に住み続けるための条件としては、「交通・通勤の利便性のよさ」「就労の場があること」が多くあげられています。

■御嵩町への定住意向



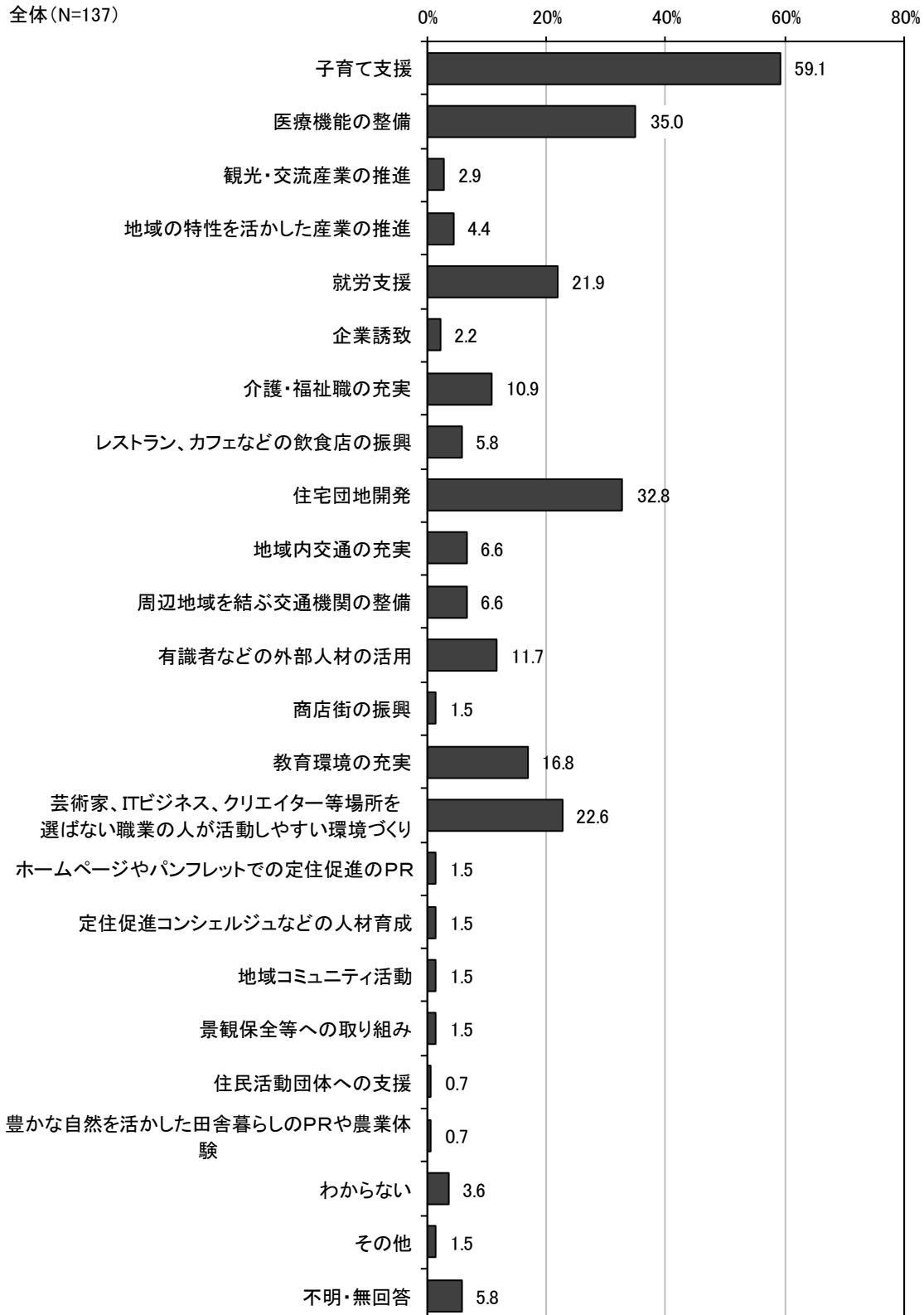
■【転居する人のみ】住み続けるための条件



④定住・移住促進のための取り組みについて

・「子育て支援」が最も高くなっています。次いで、「医療機能の整備」「住宅団地開発」が高くなっています。

■御嵩町への定住・移住促進のための取り組みとして効果があると思うもの



【その他のご意見（主なもの抜粋）】—一定住・移住促進のための取り組みについて

- スーパーが多いとよい。
- 町に閉塞感を感じる。外部の人に本音で意見を聞くべきである。なれあいばかりしては、町は衰退する。古いものを愛し、大切にすることは良いが、新しいものも積極的に取り入れなければならない。
- 保育料、水道料などが高い。

⑤結婚・出産・定住に向けて町に充実してほしいもの（自由意見 主なもの抜粋）

すぐに取り組んでほしいこと

【公園・遊び場】

- 子どもが安心して楽しく遊べる公園を近所につくってほしい。子どもが家から歩いて行ける場所の公園は古く、遊具も錆ついたり草が生えていたり、遊ばせるには不安がある。
- 幼児までなら児童館でも十分に遊べるが、小学生には児童館の庭は狭く、広い公園があったらよいと思う。

【病院】

- 産婦人科が近くにないので、できたらよい。
- 小児科の専門医がいる病院があるとよい。
- 医療機関、特に耳鼻咽喉科と皮膚科を増やしてほしい。

【病児・病後児保育】

- 病児・病後児保育を実施してほしい。

【公共交通機関の充実】

- 公共交通機関の充実。電車の駅までのバスがない。土岐方面へのバスもない。高校生、大学生、車の運転ができない人は住めない。
- 名鉄の存続。将来の通学(高校以降)手段がなくなれば転居も必要になる。
- 公共交通機関が利用しづらく、車がないと生活できない。

【学童保育の利用】

- 学童保育の学年延長や時間延長が必要。
- 八百津町や可児市には長期休み(学校の春・夏休み)のみの学童保育がある。パートなどに出ている母親にとって、長期休みの子どもを対象とした学童保育が整備されているとよい。
- 安心して働きに出られるように、保育園と同じように、小学校の夏休みだけ児童クラブに入れるようにしてほしい。下の子は保育園に預けられるのに、上の子だけは小学校に預けられないから、7

月8月は仕事に出られなくなってしまう。

- 夫婦共働きで、先のことで今一番不安なのが、小学校にあがったときの学童保育です。町によっては充実していて、塾に行かせる心配もないところがあると聞くと、引っ越した方がよいのか、それともどちらかが仕事を辞めて子どもを一番に考えられる環境にした方がよいか悩む。

【子育て世代への経済的支援】

- 少子化対策として、子育て支援金の充実が必要。
- 母子家庭ですが、離婚が成立していないため、母子手当、医療費の免除が受けられず、経済的に苦しい時があり、困っている。
- 3人目保育料無料化など、保育料を見直してほしい。御嵩町は子どもを産んで育てている人が多いが、1人や2人と3人、4人を育てるのでは、経済的な苦しさが違う。他の町では3人目は無料のところがある。御嵩町では兄弟で3人保育園に入っていれば無料となっているが、これでは厳しい。
- 保育園の料金がこの近辺で特に高いと思う。何故この料金なのかもわからない。
- もう一人子どもを希望しているため、出産までのサポート、子どもが増えても家庭の負担にならない支援があるとよい。
- たくさん子どもを産んだら出産祝い金を出す。結婚して御嵩町に住んだら祝い金を出す等、町として特別なことをするとよいと思う。

【就労について】

- 他の市町村と比べて、町内の最低賃金が低すぎるため、町内での就職が困難。
- 子どもを保育園に入れているので、御嵩町内で働ける職場の情報がほしい。
- 子どもがいても安心して働くことができる職場ができるとよい。働きたくても働けなかったり、子どもが小さいと何かと休んだりしないといけないことが多くなり、正社員になるのが難しかったりするので、働きやすいまちになるとよい。
- 働く場所が少なすぎるため、町内では働く事ができず町外へ行ってしまふ。正規社員の募集がほとんどなく、パートや派遣、嘱託、契約社員が多すぎる。子どもが小さいとやはり仕事場と家が近くの方が良いと思うので、町外へ行ってしまふ。

【保育園の利用について】

- 平成27年度から保育園利用者が厳正化され、ほとんど両親ともに働いている人となっているにも関わらず、行事はほとんど平日に行われている。土日に行事を実施していただきたい。
- 保育園へ通園したいのに、就職が必ず必要という厳しい規定がある。面接へ行っても、子どもが多い、病気して休まれては困ると言われ、断られることばかり。それなのに働かないと保育所を退所させられる。保育園の規定を緩やかにするか、就職先を誘致してほしい。御嵩町に住んで、御嵩町の保育園で、御嵩町で働けたらと思う。それなのに子どもの数で断られる。納得いかないのでは是非誘致を、と思う。
- 自然がたくさんあるので、その環境を生かした保育・教育をもっと充実させてほしい(森のようちえん、プレーパークなど)。保育園の園舎にもっと木を使ってほしい。おもちゃもプラスチックより木などぬくもりのあるものや、広告の裏などでよいので、自由に工作やどろんこで泥だらけになって帰ってきてほしい。あまりに毎日きれいに帰ってくるのでびっくりしている。子どものうちは泥だらけで、けがしてもいいくらいのびのびと育ててほしいと思っている。手や足、体を自然の中でたくさん使う環境がほしい。園庭も木に覆われて木に登りできるような、そういう保育園があれば都会からの移住者、

増えると思う。

【保育園の設備】

- 中保育園の建物が老朽化しているので、早急な対応(改装工事)をお願いしたい。せめてトイレだけでも新しくしてほしい。
- 伏見保育園の駐車場が冬になると真っ暗になり、子どもが飛び出してきた気づかないし、また、気づいてもらえなくてとても危ない思いをしている。外灯を一つつけていただくと、本当に助かるなどいつも思っているの、これを機会にお願いしたい。

【その他】

- 水道料金を下げてほしい。
- 自治会費を安くしてほしい。地域のことに参加したいし、子ども会などにも入りたいが、会費が高すぎて入れない
- 空き家がゼロになるようにしてほしい。元オガワヤなどの場所を有効活用してほしい。
- ぽっぽかん、にこにこかんなどの施設をよく利用している。また、乳幼児、施設の行事などいつも行っている。それぞれの行事を利用してすごく充実しているので、その場面では、楽しく育児できる環境で、とても良いと思う。このままで充実した育児ができるようにしてほしい。
- お金にゆとりのあるお家の子どもたちは、塾とかタブレット等で学力を伸ばしていけるが、生活にゆとりがない子どもたちは、塾などに行っている余裕がないために、勉強の方にも差ができていくということがある。そういう子どもたちが、勉強のできる環境があればよい。
- 東濃高生が御嵩駅前の横断歩道を確認せず団体でゾロゾロ渡るの、小さい子どもの手前、何と言って説明していいか困る。信号を付けるなど、登下校時にスムーズに車を運転できるようにしてほしい。
- 御嵩町は「あいあい」や「乳幼児学級」「あそびの広場」など、子育てママの集いの会が充実しており、内容もステキなので、もっとたくさんのママにPRした方がいいと思う。ステキな会なのにもったいない。
- 障害児のための預かり施設をつくってほしい。
- 保育園の給食の食材の安全に関して、もっと取り組んでほしい。
- 地元の野菜が安く買える広場(とれたて広場みたいなもの)があるとよい。
- 共和中学の近くの竹藪を何とかしてほしい。子どもの通学路なのに暗すぎる。安心して通わせられない。
- 通勤にとにかく時間がかかる、どこへ行くにも不便。
- 忙しかったり病気や体調不良で、買い物、調理ができなかったりするとき、デリバリーがあると本当に助かる。また、ネットで生鮮食品等買い物の配達をしてもらえるサービスも心から望む。
- まちの美化活動をもっと推進してほしい。花が少ないと思う
- 出産から保育園(幼稚園)に入る前までのサポート、保健センター、ぽっぽかん、児童館など様々な施設を利用でき、幼児向けの行事もあり、とても良い点だと思っている。
- 多くの人々が家を建て、定住することを考えると地価が安い場所で、何より地下に穴が開いていない場所での宅地の開発が必要かと思う。
- 離婚した時とかにも、安心して住み続けられるようにしてほしい。
- (学校のサポートで)外国人の子どもがいる場合、学校の通訳など対応してほしい(可児市では既に対応済み)。

○映画館や、動物と触れ合える場所が欲しい。

将来的にあったらよいもの

【商業施設、レジャー施設】

- 食料品がバローと限定的なので、他にも食品を値打ちに買えるスーパーがあると良い。イオンなどの大型店が来ると嬉しい。
- 御嵩地区だけでなく、上之郷にももっと店や公園をつくってほしい。
- 子ども連れでも、気軽に行けるカフェなど飲食店があるとよい。
- 南山台、上之郷付近にスーパーがほしい。
- スターバックスやドトールなど気軽に入れるコーヒーショップ/カフェがあると嬉しい。
- 映画館があるとよい。
- プール、スポッチャみたいな所があるとよい。
- 近場で遊園地があるとよい。
- 動物と触れ合える場所。
- 子どもと楽しめるカラオケなど。

【公園・遊び場】

- 公園がもっとあるといいと思う
- 公園の遊具がとにかく少ない。広場はあるのに遊具がない。そんな公園に行っても幼い子どもはつまらないと言う。大人の気持ちより、子どもだった頃のことを思い出してほしい
- 子どもたちが安心して遊べる大規模な公園があったらうれしい。無料でなくてよいので、幼い子や大きな子達まで年齢に応じた充実した遊具があり、森の中をトレッキングできるコースがあったり、ドッグランがあったり、夏には小さな子ども達が水遊びできるスプリンクラーがあったりして、そこを管理する人が常駐している。そんな公園が町営であれば、有料でもそこへ行く。
- 子どもが遊べる公園ー自然を生かした遊具、ツリーハウスなどがほしい。
- 可児川の土手、走ったり歩いたりしている方がいるが、親子で遊べる芝生公園があるとよい。グラウンドもあるとよい。夜間使えるグラウンドもあるとよい。
- 小学生以上の子ども達が遊べるような場所がほしい。児童館は、土曜のみなので、日曜にも行ける場所をつくってほしい。

【学校教育】

- 高校、塾などがあるとよい。
- 優秀な大学や高校があるとよい。
- 大学等、学校の誘致。
- 東濃高校の学力向上。
- もっと特徴のある学校教育をしてほしい。例えば算数、体育、理科、ひとつ何でもよいが、外部から講師に何度か来てもらったり、深く物事に取り組むことができたりしたら、と思う。

【病院】

- 大きな医療機関(総合病院)があると安心である。
- 医療機関の充実。
- 救急医療(小児科、産科)、大きな病院が入っている。
- 地元で総合病院があると、子どもや高齢者がいる家族はとても助かると思う。

【企業誘致】

- 企業誘致。やはり親としては子どもとできるだけ長く過ごしたい。自宅から通える所に、子どもが行きたいと思う学校や、やりたいと思う仕事があるなら嬉しい。
- 企業があるとよい。
- 電車をもっと便利にするとよい。
- 御嵩町には広大な土地があり、高速道路のインターもできたので、もっと積極的に工場の誘致を進めてほしい。

【公共交通機関】

- 名古屋に出にくいと、鉄道の充実が必要である。
- 愛知県や岐阜市、多治見市等へ出ていく(大学や高校)ための交通機関の充実。

【その他】

- 空き家をなくし、不要な土地、建物を残さない。ますます高齢化が進むと考えられるため、高齢者が御嵩町内で医療や介護を受けられるように施設を設ける。
- 工業団地職員を取り込めるよう、アパートや宅地開発が必要。
- このまま自然は残してほしい。
- 小学校、中学校の授業料をなくしてほしい。子育てをするのに、お金がかかりすぎる割に児童手当の金額が少なすぎる。現実問題、学費はかなりの負担となっている。
- 障害者の就労施設をつくってほしい。
- 公立の幼稚園がほしい。子どもが小さいので預けて働きたくないが、上の子を保育園に行かせるには働かなくてはならない。

以上